

酒気を帯びているとキーを取り出せないシステム！
 鍵管理システム（東海理研製デジタル@IC キーターミナル）と、
 アルコール検知システム（東海電子製 ALC-PRO II）が連動

飲酒運転防止の技術開発、アルコール検知システム、IT 点呼システム、運行管理システムを開発・販売する東海電子株式会社（本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也）は、この度、アルコール検知器（ALC-PRO II）と鍵管理システムの連動製品の販売を開始致しました。

1. 鍵管理システム

バス、タクシー、トラック等の運輸運送事業者および社用車を多く持つ企業は、「大量のクルマのキー」の管理の煩雑さと、セキュリティ・保安に悩みを抱えていることが多いと言われます。このような時に通常活用されるのが、鍵管理システムです。

2022年以降、一般事業主のアルコール検知器義務化や、国土交通省による遠隔点呼・自動点呼制度開始にともない、「鍵管理」がクローズアップされています。

2. デジタル化されたアルコール検知器×デジタル化された鍵管理システム

東海理研（株）様の物理セキュリティ製品、『デジタル@IC キーターミナル』は同社の保安用品のうち特に企業の DX と相性の良い人気製品です。

東海理研（株）様サイトはこちら

https://www.tokairiken.co.jp/product/butsuri_secu/



この度、同製品と当社の PC 連動型アルコール検知器 ALC-PRO II を組み合わせ、酒気を帯びていたらキーが取り出せない 「アルコール検知器×鍵管理システム連動」を実現しました。



3. 遠隔点呼・自動点呼での利用

国土交通省は現在、遠隔点呼や自動点呼等、運行管理業務の ICT 化を進めています。このなかで、無人化・リモート化される業務が増えるなか、鍵管理の重要性が指摘されています。

本システムは、当社の点呼製品「Tenko-PRO2」や、「e点呼 PRO」でも併用できます。

今般の鍵管理システムとアルコール検知器の連動システムは、これら国土交通省のデジタル化方針によるニーズの高まりに対応するものです。デジタル技術を活用し、大切な自社車両のセキュリティ強化と、管理者の業務軽減を実現できるシステムとなっています。是非ご活用ください。

4. 販売開始時期

2023年2月1日（在庫については日々変動しております。詳細はお問い合わせください）

5. 製品情報 特設サイト（動画、カタログ、料金等）

仕様、価格、使い方等、以下特設サイトにてご確認ください。

<アルコール検知器 & 鍵管理システム 連動 特設サイト～>

<https://lpfo.tokai-denshi.co.jp/alcoholtester/ALC-PRO2-keybox>



本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリピック第3ビル 203

E-mail: kikaku@tokai-denshi.co.jp

<http://www.tokai-denshi.co.jp>